



## 2026年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年3月9日

上場会社名 萩原工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7856 URL <https://www.hagihara.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅野 和志  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事業支援部門長 (氏名) 藤田 学 TEL 086-440-0860  
 配当支払開始予定日 -  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年10月期第1四半期の連結業績（2025年11月1日～2026年1月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期第1四半期	7,356	△6.1	236	△35.0	388	△17.7	230	△72.7
2025年10月期第1四半期	7,837	△3.4	364	△43.4	472	△26.9	844	95.7

(注) 包括利益 2026年10月期第1四半期 584百万円 (△57.1%) 2025年10月期第1四半期 1,363百万円 (747.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期第1四半期	16.41	16.30
2025年10月期第1四半期	60.74	60.24

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期第1四半期	42,792	31,057	72.4
2025年10月期	42,734	30,965	72.3

(参考) 自己資本 2026年10月期第1四半期 30,982百万円 2025年10月期 30,900百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	30.00	—	35.00	65.00
2026年10月期	—				
2026年10月期 (予想)		35.00	—	40.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年10月期の連結業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	17,100	4.3	1,000	11.2	1,050	7.8	750	△38.1	53.70
通期	35,000	9.6	2,100	43.1	2,200	21.1	1,500	△16.4	107.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年10月期1Q	14,897,600株	2025年10月期	14,897,600株
② 期末自己株式数	2026年10月期1Q	832,874株	2025年10月期	835,373株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年10月期1Q	14,062,541株	2025年10月期1Q	13,904,260株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトにて同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善等を背景として緩やかな回復基調でしたが、米国の通商政策の影響や、国内物価上昇、インバウンドの変調などによる下振れリスクが払拭できない経済環境が続きました。また人手不足が経済活動の制約となる状況が一部に見られました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、物価上昇や人手不足に伴う需要の減少に直面しましたが、高付加価値製品の開発と販売強化、環境関連や海外市場など成長分野への注力などを通じて、収益確保に努めてまいりました。

その結果、売上高73億56百万円（前年同四半期比6.1%減）、営業利益2億36百万円（前年同四半期比35.0%減）、経常利益3億88百万円（前年同四半期比17.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億30百万円（前年同四半期比72.7%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益が大きく減少している理由は、前第1四半期連結累計期間において笠岡工場建設に伴い交付決定された補助金8億円を特別利益に計上したためであります。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### [合成樹脂加工製品事業]

合成樹脂加工製品事業におきましては、農業資材向け原糸が好調で増収、フレコン関連、人工芝原糸、粘着原反なども堅調でした。一方、建築、土木関連の需要減でブルーシート、土のう等は引き続き低迷、海外需要が中心のラミクロスも物価高騰やウクライナ情勢等の影響で需要が縮小、海外で価格競争の影響を受けたコンクリート補強繊維「バルチップ」も低位にとどまりました。

インドネシア子会社「ハギハラ・ウエストジャワ・インダストリーズ社」におきましては、主要生産品目であるバルチップの販売減により減収となりました。国内子会社「東洋平成ポリマー株式会社」におきましては、標識シートが好調でしたが、飲用水用フィルムの減少を補えず、減収となりました。

利益面では、売上高の減少に加え米国子会社の初期赤字や円安による海外生産品の収益悪化等により減益となりました。

その結果、売上高64億62百万円（前年同四半期比0.4%減）、営業利益1億91百万円（前年同四半期比32.0%減）となりました。

#### [機械製品事業]

機械製品事業におきましては、主力のスリッターは、紙スリッターが前期に大型物件の売上があった反動で減収、フィルムスリッターも顧客の設備投資需要の落ち込みを反映して国内包装材料向けを中心に減収となりました。3年前に技術譲渡を受けた金属箔スリッターは販売強化に努めた結果、4台目の受注を獲得するなど順調に進捗しております。

押出関連機器におきましては、スクリーンチェンジャーがPETボトルリサイクル関連需要の一巡により減収となりました。リサイクル関連は、需要の端境期にあり減収となりましたが、ブルーシート水平リサイクル実現の過程で開発した技術を投入した製品で、試作機を用いた営業活動を強化しました。

その結果、売上高8億93百万円（前年同四半期比33.7%減）、営業利益45百万円（前年同四半期比45.1%減）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は427億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ57百万円の増加となりました。資産の部では、流動資産は211億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円の減少となりました。これは主に棚卸資産が増加した一方、現金及び預金が減少したこと等によりです。

固定資産は、216億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ59百万円の増加となりました。これは主に投資その他の資産のその他に含まれる長期未収入金が増加したこと等によりです。

負債の部では、流動負債は79億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億34百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が増加したこと等によりです。

固定負債は、37億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億68百万円の減少となりました。これは主に長期借入金が増加したこと等によりです。

純資産の部は310億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円の増加となりました。これは主に為替換算調整勘定が増加した一方、配当金の支払額等により利益剰余金が減少したこと等によりです。この結果、自己資本比率は72.4%となりました。

- (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明  
2025年12月8日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,857,015	4,506,441
受取手形及び売掛金	5,071,603	4,852,090
電子記録債権	2,521,257	3,121,131
商品及び製品	2,662,124	2,872,947
仕掛品	2,636,687	3,243,635
原材料及び貯蔵品	1,505,623	1,749,901
その他	943,317	844,070
貸倒引当金	△61,027	△55,523
流動資産合計	21,136,603	21,134,693
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,575,414	7,508,790
機械装置及び運搬具(純額)	5,670,238	5,663,453
工具、器具及び備品(純額)	399,705	392,618
土地	3,677,186	3,677,186
建設仮勘定	1,107,975	1,089,956
有形固定資産合計	18,430,520	18,332,006
無形固定資産		
のれん	58,333	52,083
その他	452,539	496,504
無形固定資産合計	510,872	548,588
投資その他の資産		
保険積立金	307,657	311,567
その他	2,349,031	2,465,450
投資その他の資産合計	2,656,688	2,777,018
固定資産合計	21,598,082	21,657,612
資産合計	42,734,685	42,792,306

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,711,606	2,029,206
電子記録債務	1,418,791	1,350,880
短期借入金	1,710,315	1,729,608
未払法人税等	340,589	256,114
賞与引当金	641,757	360,226
製品保証引当金	55,298	55,298
その他	1,949,832	2,181,280
流動負債合計	7,828,190	7,962,615
固定負債		
長期借入金	2,813,030	2,623,423
退職給付に係る負債	871,642	884,184
その他	256,448	264,985
固定負債合計	3,941,120	3,772,592
負債合計	11,769,311	11,735,207
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,778,385	1,778,385
資本剰余金	1,472,428	1,472,291
利益剰余金	26,621,678	26,356,811
自己株式	△1,063,722	△1,060,594
株主資本合計	28,808,769	28,546,893
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,057	91,560
繰延ヘッジ損益	△4,901	△5,610
為替換算調整勘定	1,212,149	1,588,801
退職給付に係る調整累計額	815,399	760,794
その他の包括利益累計額合計	2,091,705	2,435,546
新株予約権	40,416	39,960
非支配株主持分	24,481	34,697
純資産合計	30,965,374	31,057,098
負債純資産合計	42,734,685	42,792,306

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
売上高	7,837,310	7,356,637
売上原価	5,727,890	5,467,596
売上総利益	2,109,420	1,889,040
販売費及び一般管理費	1,744,966	1,652,062
営業利益	364,453	236,978
営業外収益		
受取利息	5,369	8,722
受取配当金	2,257	2,825
受取保険金	5	4,272
為替差益	77,649	121,801
試作品等売却収入	5,362	9,412
その他	39,220	21,407
営業外収益合計	129,865	168,442
営業外費用		
支払利息	10,740	9,216
その他	10,963	7,316
営業外費用合計	21,703	16,532
経常利益	472,615	388,888
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,101
補助金収入	800,000	—
特別利益合計	800,000	1,101
税金等調整前四半期純利益	1,272,615	389,989
法人税等	430,470	150,518
四半期純利益	842,144	239,471
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,393	8,667
親会社株主に帰属する四半期純利益	844,538	230,803

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
四半期純利益	842,144	239,471
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,700	22,502
繰延ヘッジ損益	△695	△709
為替換算調整勘定	520,328	378,199
退職給付に係る調整額	△10,283	△54,604
その他の包括利益合計	521,049	345,388
四半期包括利益	1,363,194	584,859
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,364,373	574,643
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,178	10,215

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
日本	4,449,129	1,006,498	5,455,628	—	5,455,628
アジア	815,619	322,427	1,138,046	—	1,138,046
北アメリカ	468,880	17,922	486,803	—	486,803
南アメリカ	428,959	—	428,959	—	428,959
ヨーロッパ	119,150	716	119,866	—	119,866
オセアニア	203,990	—	203,990	—	203,990
アフリカ	2,861	1,154	4,016	—	4,016
顧客との契約から生じる収益	6,488,592	1,348,717	7,837,310	—	7,837,310
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,488,592	1,348,717	7,837,310	—	7,837,310
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	70,741	70,741	△70,741	—
計	6,488,592	1,419,459	7,908,052	△70,741	7,837,310
セグメント利益	280,996	83,457	364,453	—	364,453

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
日本	4,575,915	830,552	5,406,467	—	5,406,467
アジア	622,848	63,411	686,260	—	686,260
北アメリカ	408,304	—	408,304	—	408,304
南アメリカ	476,973	—	476,973	—	476,973
ヨーロッパ	123,664	—	123,664	—	123,664
オセアニア	242,326	—	242,326	—	242,326
アフリカ	12,640	—	12,640	—	12,640
顧客との契約から生じる収益	6,462,673	893,963	7,356,637	—	7,356,637
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,462,673	893,963	7,356,637	—	7,356,637
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	892	892	△892	—
計	6,462,673	894,856	7,357,530	△892	7,356,637
セグメント利益	191,148	45,829	236,978	—	236,978

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
減価償却費	476,792千円	523,420千円
のれんの償却額	6,249	6,249